



KMU 金沢医科大学氷見市民病院

| 広 | 報 | 誌 |

かけはし

氷見

KAKEHASHI



患者さんと病院と
地域をつなぐ広報誌

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL



TOPICS ●トピックス

親子ふれあい 医療フェスティバル

秋祭り(七尾市)

CONTENTS ●もくじ

TOPICS 親子ふれあい医療フェスティバル	P.01
原口先生の診察室から	P.03
診療コラム	P.04
病院★ニュース	P.05
病院からのお知らせ掲示板	P.06
まちかど情報	P.07

病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として
次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。



第9回
夏休み
親子ふれあい

医療フェスティバル

8月20日(日)に第9回夏休み親子ふれあい医療フェスティバルを開催しました。

新型コロナウイルスの影響により3年間中止としていましたが、今年5月の5類感染症への移行に伴い、4年振りの開催が実現しました。



小児科藤木医師による講演

このフェスティバルは平成24年にスタートし、小・中学生及びその保護者を対象に、人間の体のしくみや機能を学び、さまざまな医療体験を通して医療に興味を持ってもらうことを目的に毎年行っています。今年は「元気に過ごそう〜コロナに負けない身体作り〜」をテーマに掲げ、氷見市内を中心とする小・中学生36名、保護者27名の計63名が参加しました。

はじめに、神田享勉^{つげやす}最高経営責任者から、「4年振りの開催になります。普段体験できない医療の現場を楽しんでください」と開会挨拶があり、その後そ

れぞれのコースに分かれて医療体験がスタートしました。

「①看護体験コース」では、聴診器で胸の音や水を飲んだ時のお腹の音を聴診する体験をしました。続いて、心電図モニターを装着し、自分の脈や血圧測定を体験してもらいました。使用した聴診器はお土産に持って帰ってもらい好評でした。「②ギプス・リハビリ体験コース」は、整形外科の医師の指導のもとで、足や腕にギプスを装着し、リハビリスタッフの介助を受けながら、松葉杖や車いすを用いて、スロープ移



ギプス体験(整形外科)

動や段差を乗り越え、ボールを的に当てるコースを歩いてもらいました。最後に、整形外科医によるギプスカットを行い、整形外科やリハビリの仕事をお患者さんの視点から体験してもらいました。「③くすり調剤体験コース」は、本物の薬剤の代わりにチョコレートなどのお菓子を錠剤や散剤に見立てて、処方内容に合わせて実際の機械を使つての分包や、軟膏を混ぜてカラフルな塗り薬を作り、自分の名前を記入した処方袋に入れ持ち帰るな



聴診体験



リハビリ体験



おくすり分包体験



救急車ストレッチャー体験



塗り薬の調剤体験



救急車内の見学

ど、薬剤師の仕事を経験してもらいました。「④救急車見学コース」は、氷見消防署のご協力を得て、救急隊員が案内役として立ち合い、救急車2台の展示を行いました。子供達は、救急隊員から説明を受けながら普段は乗れない車内の見学やストレッチャーの使い方や体験したり、助手席に座り本物のマイクを使って声を出したり、救急隊員との触れ合いながら楽しむ様子がみられました。

講演会では、呼吸器内科山田真也講師から「のどの感染につ



閉会挨拶(伊藤病院長)

いて詳しく知ろう」と題してコロナ等のウイルス感染症や細菌が喉からどのように体に入って病気になるか、またウイルスや細菌をどのように返す仕組みになっているかを解説しました。続いて、小児科藤木拓磨准教授から「食う・寝る・遊ぶ(うち・おしっこ・ユーチューブ)」と題して、子供にとって外で遊ぶこと・夜更かしせずによく寝ること・朝ごはんからしっかり食べることの大切さ、正しい生活リズムを作るためのポイントについて解説しました。

最後に、伊藤透病院長から閉会の挨拶があり、4年振りの開催でしたが無事終了しました。

はらぐち
原口先生の
診察室から

腎臓内科 科長

原口 貴敏

HARAGUCHI
TAKATOSHI

今

年4月から当院の腎臓内科科長に就任しました原口です。今回は私の自己紹介も兼ねて当科の特色や診療方針についてお話しさせていただきます。

私は埼玉県出身ですが、金沢医科大学入学以降、自然の豊かさや多彩な海



の幸があることに感銘を受け、北陸の地を離れることなく過ごしてまいりました。研修医時代に腎臓内科で研修した際に、仕事熱心で真面目で、仕事ができる先生に憧れたこと、腎臓内科が全身を診る内科の一つであることに魅力を感じ、腎臓内科を選択しました。当科では、健康診断等で指摘された検尿の異常や、慢性腎炎、ネフローゼ症候群、保存期慢性腎不全等に対する治療、血液透析・腹膜透析の導入、維持透析の管理、急性腎臓病の他、他科で入院となった透析患者さんの入院中の透析管理や、内科的な管理などを行います。また、透析用のシャントトラブルがあった場合には、当科で経皮的シャント血管拡張術や血栓除去術を行っています。腎疾患のあらゆる病態に対応していきたいと考えておりますので、腎疾患を疑われる患者さんはお気軽にご相談ください。また、地域の先生方におかれましては、お困りの病

態などがございましたらご紹介いただければ幸いです。日本腎臓学会にて腎臓専門医紹介基準が作成されておりますが、よくわからない場合はとりえずにご相談ください。

当院の腎臓内科では、常勤医師3名体制で外来、入院、外来維持透析、入院透析、透析用シャントの管理などを行っています。約70名の維持透析を担当し、夜間の透析も行っております。外来診療では、主に腎臓病専門の外来特に腎機能の低下した患者さんの診療を行っています。

地域の皆様に最善の腎臓内科治療を提供することを目標にし、特に腎代替療法に関しては、血液透析、腹膜透析について説明する腎不全外来を設けており、患者さんの生活スタイルにあった選択ができるよう心掛けております。今後も氷見市の地域医療に貢献できるよう日々精進してまいりますので、今後ともよろしく願います。

原口 貴敏 ★ 略歴

【学歴・職歴】

平成27年 4月1日 金沢医科大学病院 臨床研修医 採用
平成27年 4月1日 恵寿総合病院 出向(～平成28年3月31日)
平成29年 4月1日 金沢医科大学病院 腎臓内科 医員
平成30年 4月1日 金沢医科大学氷見市民病院 腎臓内科 医員
平成31年 4月1日 浅ノ川総合病院 出向
令和 3年 4月1日 金沢医科大学病院 腎臓内科 助教
令和 4年10月1日 金沢医科大学氷見市民病院 腎臓内科 助教
令和 5年 4月1日 金沢医科大学氷見市民病院 腎臓内科 科長

【資格・所属学会等】

日本内科学会
日本腎臓学会
日本透析医学会
日本内科学会認定内科医
日本腎臓学会腎臓専門医



診療コラム

めまい診療の最新動向

耳鼻いんこう科 科長

坪田 雅仁 准教授

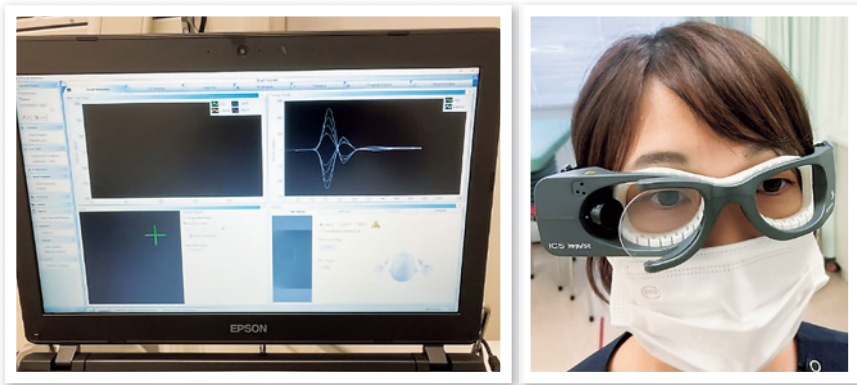
耳鼻いんこう科では、2021年以降めまいの診断・治療に重点を置いて診療を行っており、最新の検査機器や診断方法を導入しています。

めまいの約6割は耳が原因とされ、診断には目の揺れ(眼振)や体の揺れを正確に評価すること、三半規管の異常があるかどうかを診断することが重要です。



モニター

眼振の評価に関しては、赤外線 CCDカメラを用いて眼球をよく観察することが重要ですが、耳鼻いんこう科外来では大きなモニター(写真①)を導入し、従来よりも眼振の検出率が高まるようにしました。また、三半規管の機能評価に「ビデオヘッドインパルステスト」という最新機器(写真②)を導入しました。この機器は、富山県・石川県内ではまだ導入している施設は非常に少ないですが、三半規管の機能評価を簡便に行えるため有用です。さらに、治療に関しては、難治性メニエール病に対して、中耳加圧装置(写真③)を用いており、難治性のふらつき・めまいに対しては前庭リハビリも導入しております。めまいは長引くと治りにくくなりますので、早



ビデオヘッドインパルステスト装置



中耳加圧装置

期の診断と治療介入が重要であり、最近では、難聴とともに認知症との関連を指摘する報告も出てきております。

健康な生活を送るために、めまいやふらつきにお困りの方は、一度耳鼻いんこう科への受診をご検討ください。

高校生の一日看護見学

7月3日および12日に、「高校生の一日看護見学」を実施し、両日あわせて18名の高校生が参加しました。この事業は、富山県看護協会主催のもと、高校生が看護業務と看護についての理解を深め看護職への進路選択の参考とすることを目的に、県内公的病院で毎年実施されています。

参加した高校生は白衣に着替え、向看護部長より病院および看護部の紹介を受けた後、外来の採血室、処置室、リハビリテーション部、4階東病棟のナースステーションで働く看護師の姿を見学しました。また、車いすによる移動や、ベッドメイキング、血圧測定などを先輩看護師より指導を受けながら体験し看護の仕事への理解を深めました。見学・体験を終えた後は、富山県高岡看護専門学校教員を迎え、「看護の道」についての講演および座談会を行いました。高校生からは「病棟で働く看護師さんの姿を見て素敵だと思いました。看護師になろうと決めました」「いろいろ体験できて看護師さんになりたいと思いました」と看護の道に興味を示す感想が聞かれました。

今回の「高校生の一日看護見学」を終え、看護の道を目指す高校生に看護の魅力や素晴らしさを伝えることができる良い機会であったと思います。近い将来、私たちの仲間となって医療の現場で活躍されることを期待しています。



車いす体験



外来の見学



血圧測定



ベッドメイキング

管理栄養士のヘルシーレシピ

つい食べ過ぎてしまう食欲の秋。当院の管理栄養士が、体にやさしい食材を取り入れたヘルシーなレシピを紹介します。ぜひお試しください。



高野豆腐のミルク煮

牛乳の「コク」と「旨味」で減塩ができる乳和食レシピをご紹介します。

〈レシピ〉

- ① 高野豆腐はさっと洗って、1枚を2～3等分に切る。白菜は一口大に切る。
- ② 鍋に(A)を合わせ、①を入れる。
- ③ クッキングシートで落し蓋をし、弱火で煮汁が少なくなるまで7～8分ほど煮る。(焦げやすいので時々混ぜる)
- ④ ③に枝豆を加えて、再度3分ほど煮る。
- ⑤ 出来立てを器に盛りつけて完成です。

〈材料〉 2人分

高野豆腐	20g(約2枚)
白菜	40g(約1枚)
冷凍枝豆	40g(正味)

〈A〉

牛乳(無調整)	200cc
砂糖	6g(小さじ2)
濃口醤油	6g(小さじ1)

エネルギー145kcal
たんぱく質 10g
塩分 1.2g

人参やキノコ類を追加しても◎です。

病院からのお知らせ掲示板

● 第13回 広げようブルーサークル in ひみ 健康講座



11月14日は世界糖尿病デー

医療スタッフによる講演やレクリエーションを通じて、生活習慣を見直し、予防の大切さと発病について学びませんか？ 会場で血圧・血糖測定や食事バランスチェックを行います。ぜひご参加ください。

- ◆日時 11月18日(土)午後1時30分～
- ◆場所 金沢医科大学氷見市民病院
6階多目的ホール
※時間外入口からお入りください
- ◆申込 医事課(内線1023)に電話にて



◆プログラム

内容	講師
開会あいさつ	金沢医科大学氷見市民病院 最高経営責任者 神田 享勉
	座長 福田内科医院 院長 福田 一仁 先生
「氷見市の糖尿病予防の取り組み」	氷見市 健康課
「足にやさしく ～フットケアのお話～」	金沢医科大学氷見市民病院 看護部
休憩 ～リハビリ体操～	金沢医科大学氷見市民病院 リハビリテーション部
特別講演 「無理なく続ける最新の食事・運動療法」	医療法人社団正名会 池田病院 理事長 池田 弘毅 先生
閉会あいさつ	金沢医科大学氷見市民病院 糖尿病・内分泌内科教授 伊藤 智彦

共催：氷見市医師会、氷見市、金沢医科大学氷見市民病院
後援：富山県医師会、日本糖尿病協会富山県支部

● インフルエンザワクチン接種のご案内

■実施期間

令和5年10月2日～令和6年1月31日 月曜日～金曜日
※土・日・祝日は実施しません

■対象者(氷見市) *未就学児は富山県内全て

- 小児(～小学6年生まで) 助成対象(要予約)
- 中学生 助成対象(要予約)
- 一般(高校生・65歳以上) 助成対象
- 一般(18歳～65歳未満) 助成対象外※高校生を除く

■料金 *助成対象者は助成後の金額

- 一般(高校生・65歳以上) 1,500円
- 一般(18歳～65歳未満) 4,500円
- 小児(小学6年生まで) 1回目 1,500円(要予約)
2回目 500円(要予約)
- *中学生は1回のみ接種 1,500円(要予約)

■受付

高校生・一般 ※予約不要
接種を希望される方は、専用受付(総合受付前)までお越し下さい。

※受診当日に接種を希望される方も、診察の前に必ず専用受付で受付をお願いします

*受付時間

午前：8時30分～11時 / 午後：2時～4時
専用受付に番号札がありますので、番号札を取ってお待ちください。

小児・中学生 ※要予約

- ・お電話でご予約いただき、ご来院ください。(小児予約：J受付 内線2100)
- ・小児および中学生の受付は、2階J受付までお越し下さい。
- ・小児および中学生は、受給資格証(ピンクのカード)を必ずお持ち下さい。

■問合せ

金沢医科大学氷見市民病院 医事課(内線1023)

● 令和5年度「医療安全推進週間」イベントのお知らせ

医療安全推進週間は、「患者さんの安全を守る」ため、医療安全対策の推進を図り、これらの取り組みについて患者さんの理解や認識を深めていくことを目的とし、平成13年度から、11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と位置づけ、医療の安全に向けた様々な事業を実施しています。

当院においても、期間中のイベントを通じて病院での取り組みや、医療情報を幅広く患者さんや地域みなさまに知っていただき、医療安全への関心が高まることを願っています。

今年度のイベント予定

- 期間：令和5年11月中旬～下旬
- 場所：1階 エスカレーター前
- 内容：①各部署の活動をポスター掲示
②外来患者さんへ医療安全チラシを配布
③医療安全川柳の募集



● 年末年始休診のご案内

12月29日(金)～1月3日(水)の6日間は、外来診療を休診します。

なお、緊急の場合や救急患者さんについては、救急外来にて常時対応しています。

～患者さんへのお願い～

- ・受診の際は必ず健康保険証をご持参ください。
- ・夜間や休日は救急患者さんの診療を優先的に行っています。
緊急を要しない場合は、できるだけ通常の診療時間内に受診いただくようお願いします。

病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への「説明と同意」を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。

患者さんの権利

当院は医療の中心は患者さんであると認識し、患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関を受診することを希望されるときは、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報には厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にしていただくため、セカンドオピニオンを受けることができます。

患者さんへのお願い

当院は、地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話してください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っております。厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

まちかど情報

第44回氷見シーサイドマラソン大会

10月8日(日)に、第44回氷見シーサイドマラソン大会が開催されました。本大会の目的は、誰もが気軽に参加できる健康マラソンを開催し、市民の皆さんの健康と体力の維持増進を図ることです。コースは、900m ファミリーコース、2km コース、4km コースの3コースがあり、初心者の方も楽しめる大会となっています。海岸沿いを走るコースのため、海の景色を満喫しながらリフレッシュできるのではないかと思います。大会当日は、沿道に沢山の人が応援に駆け付け、地元の人々の温かい声援を受けながら楽しい時間を過ごすことができます。また、大会当日には、男子ハンドボールチーム「富山ドリームス」の選手の参加や、キッチンカー「氷見キトキトこども食堂」の出店もあり、賑やかな一日となりました。



スポーツの秋に爽やかな秋空のもと、マラソンで汗を流すのはいかがでしょうか。

氷見のお店紹介「フルーツ&バーフルエ」

今回ご紹介するのは、今年1月にオープンした「フルーツ&バーフルエ」です。氷見市出身の漫画家、藤子不二雄 A 先生のキャラクターのモニュメントが設置されている北の橋のたもとにある空きビルを改装し、旬のフルーツを使用したパフェやケーキがおすすめのお店です。先日マスカットパルフェを友人と美味しくいただきましたが、季節によってメニューが替わるので、どんなメニューがあるのかワクワクしますよね。ゆったりと落ち着いた雰囲気の中、開放感のある窓から見える川の景色に癒されつつ、おしゃべりを楽しむことができます。氷見市へお出かけの際は、「フルーツ&バーフルエ」で素敵な時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



マスカットパルフェ
※撮影当時(9月)のメニューです



川べりの景色を望むカウンター席

最新の情報は Instagram の @fruits_and_bar_furue をご覧ください。

所在地 氷見市中央町 14-7 スウブはやし 2階
 営業日 土・日曜日 13:00~17:30 (ラストオーダー17:00)
 席 カウンター7席、テーブル6席
 駐車場 今町公民館横の無料駐車場をご利用ください。(徒歩2分ほど)
 ※店前の川沿いへの駐車はご遠慮をお願いします。

表紙について

先日、七尾市で行われた秋祭りの一コマです。獅子舞に出る子ども達はひと月程前から踊りの練習を始めますが、4年ぶりの開催とあって教える側も教わる側も大変だったと思います。開催1週間前になると、練習にも熱が入り、太鼓や笛の音色、掛け声が町内に響くほど頑張っていました。当日は、晴天に恵まれ暑さを感じる一日でしたが、練習の成果もあり、子どもからお年寄りまで皆さん笑顔で4年ぶりの秋祭りを楽しみました。

編集後記

今年5月に新型コロナが5類感染症に移行してから、日常生活がコロナ流行前に戻りつつあり、市内でもマラソンを始め、さまざまなイベントが再開されています。当院でも、夏休み親子ふれあい医療フェスティバルを4年ぶりに開催し、市民の皆様との交流が再開できたのは喜ばしいことでした。一方で、今夏は酷暑に加えコロナの流行第9波が到来し、当院にも多くの方が受診され、あらためてコロナウイルスの感染力の強さやしぶとさを痛感した夏でもありました。10月に入りようやく流行も落ち着いてきた印象ではありますが、これから寒くなる季節、コロナだけではなくインフルエンザも流行の兆しを見せており、皆様におかれましては、体調管理に留意のうえ、より良い日常生活を送っていただきますよう祈念いたします。

かけし秋号編集委員 耳鼻いんこう科 坪田 雅仁

■広報誌「かけし 氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけし」となることを願って命名されました。